

津波データのインバージョン

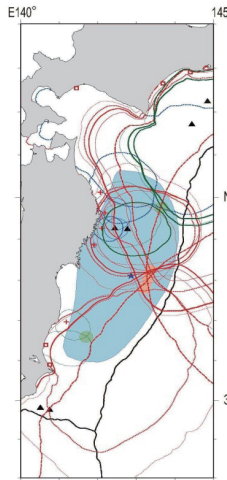
気象研
津波初動・ピーク

防災科研
津波波形

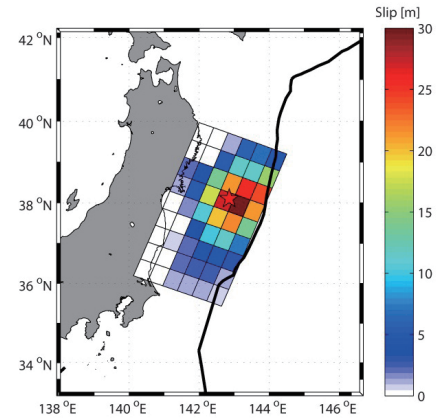
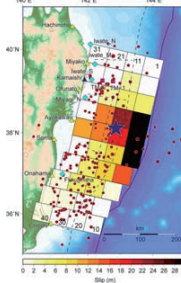
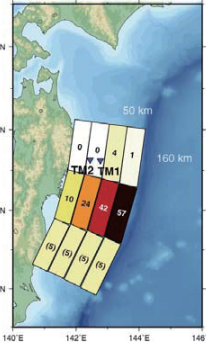
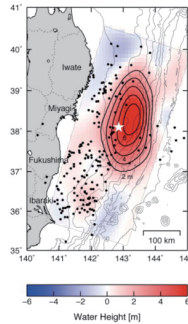
東大
津波波形

東大・建築研
津波波形

北大・他
津波・GPS



海底変動量

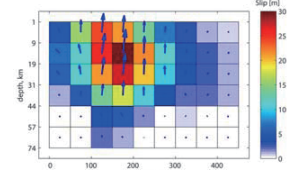


初動: 長さ550km
ピーク: 震源東方

最大変動量 6 m
断層を仮定せず

最大すべり 57m
傾斜角 7-22°

最大すべり 30m
海底変動量 8 m
傾斜角 14°



最大すべり 30 m
最も海溝側 20 m

本震のすべり分布について

- 継続時間 180 s程度
最初の100 sは震源(宮城沖)周辺
100 s以降, 南(福島・茨城沖)へ
- 震源の東側の海溝付近で
最大すべり(25-35m程度)
- 宮城沖 海溝付近の最大隆起量は
6-8 m 程度
(断層面上のすべり量は傾斜角に依存)
- 福島・茨城沖では海溝軸近くの
大きなすべりなし

